

西阿知だより

令和4年3月 第17号

発行

西阿知学区地域活動促進協議会
西阿知地区社会福祉協議会

発行責任者 難波正一



「西阿知地区グラウンドゴルフ同好会交歓大会」は地域の絆

今年で20回目を数える本大会は、年に1回の開催ですので、20年目となります。私が本大会に関わり、現在の三谷同好会会長と共にお世話をさせて頂いて6年余り、その前と云えば、初代の会長さんを務められた水舟さんです。ご本人にお聞きしても20年前となると殆ど記憶にないと言われており、これほど長い歴史を持つ本大会は、今では西阿知地区に無くてはならない、行事のひとつとなっています。

西原、西阿知、下市、新田の4支部に白鳥、巻倒しの2クラブそして町内在住の愛好者を含めた参加者は100人近くとなり、まさに地域の絆として大きな役割を果たしております。

大会会場となる高梁川河川敷では、度重なる水害に見舞われ、その度に復旧整備にご尽力を頂いた前県議の佐古信五様には感謝に絶えません。また「地域活動促進協議会」より毎回多額のご支援を頂き、参加者全員ありがたく、感謝しているところです。

これからも生涯スポーツと言われるグラウンドゴルフを通して、地域貢献そして私達の心身の維持向上を目指して、本大会を益々盛り上げて行きたいと思っております。

西阿知支部長 善本新平



片島奉仕会

片島神社では令和3年度の春祭りを5月22日(土)と23日(日)で、夏祭りを7月18日(日)と19日(月)で、そして秋祭りを10月23日(土)と24日(日)で催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から山車等の従来実施していた祭りの行事に制約がある中、地域の方々に片島神社の祭りを感じてもらいたいことを願い、各祭りの初日夕方に小学生以下の子供最大300名に対してお菓子の接待を行いました。

夏祭りにおけるお菓子接待の様子(写真1)にあるように、地域の小学生を中心に多くの子供達が片島神社の境内に集いました。小学生に加えて未就学児も保護者に連れられて長い階段を上つて多数の参拝があり(写真2)、お菓子を受け取った子供達は大いに喜び、笑顔があふれていました。

また、秋祭りではお菓子の接待に加え、書道教室の協力の下、約250点の作品からなる書道・硬筆展(写真3)を開催したところ、多くの近隣住民が作品鑑賞に片島神社へ足を運んでくれました。

多くの子供達と近隣住民の方々が片島神社の祭り行事に参加頂けたことは、地域の活性化に繋がるものと信じています。

ここで紹介したような片島奉仕会活動の取り組みは、西阿知学区地域活動促進協議会の補助なくしては実施することはできませんでした。この場を借りて感謝申し上げますとともに、今後も本取り組みが続くことを願っております。

片島神社 岡本康寛



- ❑ 若い二人会話も子ども大音量
- ❑ 長生きはしたが先に金みてる
- ❑ これからも父さん信じてついて行く
- ❑ 何をした今日も一日暮れていく
- ❑ 元気で強がり言て電話切る
- ❑ 鬼居ない 豆まき父が早がり
- ❑ 身の丈で ベビートラップ 夫婦道
- ❑ 私にも 手招きしてる 福の神
- ❑ 願わくば 年金、手当て 総値上げ
- ❑ 脳トレを孫がいつかにしてくれる
- ❑ 吊るし柿 手間暇かけて 出番待つ
- ❑ 来年の 仕事に回し 年暮れる
- ❑ つがなく 過ぎる余生に 今感謝
- ❑ 涙雨 流して気付く 父母の愛
- ❑ おいしと 飲んだお酒で 記憶飛ぶ
- ❑ まだ寝てる 大丈夫かと 声を掛け



点燈会実行委員長 坂口英徳

熊野神社



令和3年8月1日(日)熊野神社夏祭りの催し物の一つとして、「熊野神社夏祭り奉納点燈会」を開催しました。今年で36回目の開催です。点燈会を通して地域の子供たちの日ごろの学習成果を発表し、又、奉納された作品を見学に沢山の人が集まることで地域の交流を深める役割も担っています。

残念なことにコロナの影響で、以前と同じようにはいきません。それは作業中でも同じことです。早朝から炎天下での準備中は常にマスクを着けて、又、熱中症にならないように、こまめに水分補給をしながら進めましたが、皆汗びっしょりでした。看板が倒れないように杭を打ち込む作業、看板の組み立て、集まった約240点の作品を順番に貼り、雨で作品が濡れないようにシートで覆い、最後に提灯を取り付けました。全ての準備が整った時は安堵し、疲れが飛び笑顔になりました。

作品は西阿知幼稚園・遍照こども園からは絵が出品され、色とりどりで発想豊かな子供たちの絵に思わずにっこりです。習字は学年別の課題で、どれも力作ばかりでした。この点燈会の為に一生懸命練習してくれたと思います。

日が落ちてからの片づけ、翌日の撤去と関係者の皆様には大変お世話になりました。

来年はコロナが収まり、皆様が安心して参拝されることを願っています。また来年もたくさんのご参加をお待ちしています。

三世代ふれあいスポーツ大会



本大会は西阿知地区公民館関係の地域活動促進イベントとして西阿知下地区(ブロック)が実施する大会であります。

例年4月開催としておりましたが昨今の「コロナ禍」で令和2年度、3年度と続けて開催が危ぶまれる事態となりました。しかし2度とも「コロナ禍」が少し収まった11月に開催することが出来ました。

天候にも恵まれ第9回、第10回(10年目)共に参加申込者全員参加の大会でした。4年度も状況などを考慮して慎重に開催を検討したいです。

会場は3方をネットに囲まれて見通しの良い公園です。我々は西阿知平成公園と呼んでいます。競技のスポーツは、的にボールを集めるペタンク競技、輪投げは手製でホースを円く加工した輪つかを使用、グラウンドゴルフは公認のクラブとボールを打つてもらいます。(子供はクラブを持つとすぐ振り回すので注意が必要)競技の用具は大会実行委員会で用意しております。

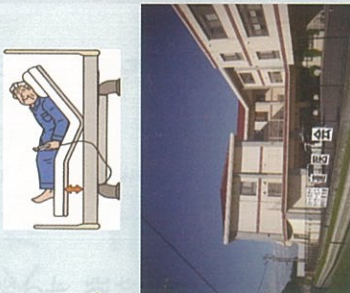
毎年お手数をかけておりますが西阿知下地区の町内会長様お願いして大会開催案内を「回覧」して頂いており感謝申し上げます。ここ数年参加者は園児から10代までが26名、20代、60代が27名、70代以上が27名(各々平均)となっております。今年も、お一人での参加もよし、家族大勢での参加もよし、身体を動かし、ふれあいと親睦が図られるよう努めました。



大会実行委員長 佐々木敬三



社会福祉法人 倉敷連医会
 連医会倉敷ショートステイセンター
 ●在宅介護をされているご家族が、冠婚葬祭、行事、旅行、休養などの理由で一時的に介護ができない場合に、利用できるサービスです。
 連医会倉敷デイサービスセンター
 ●安全な送迎:福祉車両の台数が多く、車いす・ストレッチャーにも対応できますので、どのような状態の方でも安全に送迎ができます。
 〒710-0805 岡山県倉敷市片島町1057-1
 TEL:086-466-5550
 FAX:086-466-7676



いのうえグループ

1日1組様貸切ホール

ふたアミリ工西阿知

JA指定店

ご予儀、ご法要承ります。

086-486-3000

〒710-0807 岡山県倉敷市西阿知町359

新田楽々講座



新田公民館では、毎週火曜日に地域の高齢者の方々の健康維持のために各種体操をはじめ、いろいろな企画を立てて実施しています。

普段は倉敷健康プラザ指導の「プラザ体操」を約40分位行い、次に、伊賀市から取り寄せたDVD「忍にん体操」を行い、岡山の某大学の体操をし、高知から取り寄せた「口の100歳体操」を約18分行います。これは、咀嚼をやすく、食べこぼしを改善し、飲み込みやすくするための体操です。最後は演歌体操をして体操は終わりです。

その後、車座になり茶話会が始まります。雑談もあり、皆さんの近況を聞くのも楽しみの一つです。

その雑談をする中、今度はこんなことがしてみたいなどの意見が出て、手芸や折り紙などの意見が出ます。その中で、倉敷市社会福祉協議会の提案で、キャンドル作りを体験しませんかとの声がかかり、11月2日に業者の方の指導のもと実施しました。なかなかうまくできませんでしたが先生に手直して頂き作品になりました。

又、年末なので寄せ植えをしてみたらとの声を聴き、12月7日に実施しました。鉢に7種類の草花を植え付けていき、みんなで出来栄を競い合い、話も弾んでとても楽しい会になりました。

このようにいつもと違う行事をすると、普段あまり参加しない方も集まって頂き光栄です。

多少の参加費は頂きましたが、皆さん良かったと言って頂き、来年も企画したいと思っています。

新田公民館長 難波正一



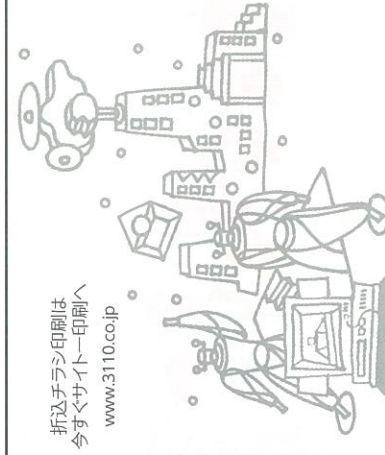
西阿知学区クイズウォーキング

本年度より西阿知学区内の名所・旧跡などをクイズ形式で巡り、ウォーキングを楽しんで頂く企画をしました。毎年地区を変え行い、学区全世帯対象にして親睦を図る目的で開催したいと思えます。令和3年度は試験的に各地区から無作為に選出した100数十名の方々にて行い、感想をお聞きしました。地元に住んでいながら知らない名所・旧跡があり、いわれも知らなかった。又、初めてお会いした方もクイズという共通の話題で話し合いができたことが良かったとの事でした。今年、西原地区内で約2キロの距離内の10カ所の旧跡で立ち止まりながら、約1時間かけて巡りました。

来年度からは全世帯から参加者を募集したいと思います。次年度から西阿知地区・片島地区・新田地区・西原地区の順で企画していきたいと思っています。

西阿知に住みながらいまだに知らない場所や旧跡などを知っていただき、新しい出会いで親睦を深めていただければ幸いです。

西阿知学区事務局長 難波正一



折込チラシ印刷は
今すぐサイト印刷へ
www.3110.co.jp

SAITO
PRINTING CO., LTD.

サイト印刷株式会社

本社・工場 倉敷市西阿知町新田405

TEL.086-465-2238(代) FAX.086-465-2247

黒石工場

〒710-0035 倉敷市黒石113-1

TEL.086-427-3110 FAX.086-427-3170



社会福祉法人 裕福社
特別養護老人ホーム 庄の里
居宅介護支援センター・地域包括支援センター→移送サードビル



【その他事業】グループホーム「なごみの里」「種まきの家」
地域福祉推進施設「つとむの里」上棟・庄の里なごよし小規模保育園
小規模多機能老人ホーム

心を元気にする

～明るい笑顔・元気な挨拶・丁寧な仕事～

庄の里

☎086-461-0033

http://www.syunosato.or.jp/



西阿知学区事務局長 難波正一

昨年まではボランティアすみれ会が行っていましたが、本年度からは地区社会福祉協議会が行っていきます。

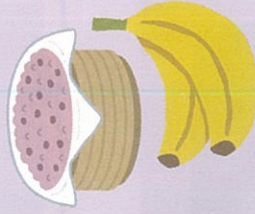
高齢化が進みご近所との繋がりも希薄になりがちです。地区社会福祉協議会としてお力になれることがあればお知らせ頂ければ幸いです。

又、ご近所で変わったことがあったり、困っている方がおられましたらお近くの役員までお知らせ頂けたらと思います。

西阿知地区社会福祉協議会が12月12日(日)学区内にお住いの75歳以上の一人暮らしの方、又、80歳以上の夫婦二人暮らしの方の安否確認を兼ねて、各地区の公民館、民生委員、及び愛育委員の役員方々に協力して頂き、赤飯にバナナを添えて各家庭にお持ちしました。事前に各家庭を回り状況を把握し、一週間位前には当日の在宅確認にお伺いしました。約40人の方々の状況を調べるのは大変でした。これからも毎年実施しますが、今年は該当しない方も来年は75歳になられる方、夫婦二人で暮らしていたのに一人暮らしになってしまわれた方など、日々状況は変化していきます。



西阿知学区「友愛訪問」



会員募集

倉敷市社会福祉協議会では「倉敷ねたきり・認知症家族の会」の会員を募集しています。介護の悩みを話し合ったり、情報交換したりして交流を深め、介護について一緒に考えましょう！定例会として毎月第4金曜日10時～12時に談笑会、講演会、食事会、勉強会、リフレッシュ小旅行、施設見学などを行っています。月に一回会報を発行して、定例会の報告、お知らせ、介護関連機関からの情報、会員からの投稿や近況報告などを発信しています。

年会費1,200円（食費などは別途実費のこともあり）

現在家族を介護中、将来の介護に備えて介護に関心のある方ならOKです。

◇入会手続きは◇

倉敷市笹沖180 倉敷市社会福祉協議会内 倉敷ねたきり・認知症家族の会事務局 (TEL086-434-3301 担当:小寺まで)



又、これとは別に先日も回覧版でお知らせいたしました。互いに近所で助けあう「互近所パントリー・プロジェクト」を西阿知地区社会福祉協議会でも実践できればと思っております。井戸端会議、おすそ分け、よもやま話、お互いさま、と言う古き良き、ご近所づきあいを求めたプロジェクトです。一人ひとりの暮らしのすぐそばに食材と生活雑貨と“優しいお節さん”を設置する、倉敷の「新しいつながり様式です」

様々な支援者・応援者から寄せられた食材や生活雑貨が、より身近なご近所の困りごとの発見・相談・支援に活かされます。

形式は問いませんが、サロンと一緒に行うのも良いかもしれません。倉敷市社会福祉協議会も応援して頂けると幸いです。

興味がある方は西阿知地区社会福祉協議会へご連絡下さい。(TEL090-3631-7868 会長 安田泰治・事務局長 難波正一まで)

水まわりの事ならおまかせください

上下水道指定工事店

有限会社 才オウチ

〒710-0806 倉敷市西阿知町西原978-3
TEL.086-466-3313
FAX.086-466-1806
E-mail:gon29@mild.ocn.ne.jp
携帯：090-2297-2243

